

令和3年度 道徳教育 全体計画

学校番号	89	白馬高等学校	全課程	普通国際観光科
------	----	--------	-----	---------

学校教育目標	道徳教育の重点目標
真理と正義を愛し、勤労と責任を重んじ、創造力と自主的精神に充ち、地域と国際社会に貢献できる個性豊かで心身ともに健康な人材の育成を目指す。	1 本校生としての自覚を持ち、学校における諸活動を通して、自律的・主体的に健全な人格の育成を図る。 2 他者と協働する活動を通して、集団の一員として、よりよい社会の創造に貢献できる資質・能力を養う。 3 自他の命を尊重する態度を涵養するとともに、異文化理解の深化を図り、高い道徳性を育成する。 4 すべての生徒が安心して学校生活を営むことができる環境をつくり、特にいじめは絶対に許さないという心を育てる。
いじめや体罰のない学校生活を通じ、人権意識・人権感覚を養うとともに、自らの生き方を主体的に意思決定し行動できる生徒指導を実践する。	

学年	目標	キャリア教育	ホームルーム活動	生徒会活動・部活動等		各教科
				仲間とともに協力し合う活動の中で、他者と良好な人間関係を構築するとともに、自ら進んで行動する態度を身につける。	主導的・協働的な行動により、集団の活動がよりよいものとなるよう努力する態度を養う。	
1年	学校内外での諸活動を通して、主体的な行動に努め、人間としてよりよく生きていくための基本になる姿勢を育て、資質・能力を高める。	基礎的・汎用的能力の育成からキャリア意識を高める活動に取り組む。 ○探究学習 ○職業研究 ○上級学校見学 ○オープンキャンパス ○就労体験学習 ○上級学校ガイダンス	仲間とともに協力し合う活動の中で、他者と良好な人間関係を構築するとともに、自ら進んで行動する態度を身につける。 ○クラスマッチ ○合唱コンクール ○SNSの正しい利用法について ○人権平和学習	主導的・協働的な行動により、集団の活動がよりよいものとなるよう努力する態度を養う。 ○部活動における望ましい人間関係のあり方について ○文化祭における仲間との協力		国語 他者との関わり合いの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸長し、道徳的心情や判断力を育む。
2年	主体的に行動する態度を養い、人間としてのあり方や生き方についての自覚を高めることで、よりよい社会の創造に係る一員として、他者と協働する姿勢と行動力を身につける。	将来を展望し、自ら進路を切り拓くために、より具体的な進路目標を立て、実現に向けた学びに取り組む。 ○上級学校・企業研究 ○上級学校見学 ○オープンキャンパス ○探究学習 ○進路別科目選択	校内における諸活動の中心である自覚を持ち、他者の存在を尊重し、より良い集団づくりに向けて主体的に行動する。 ○クラスマッチ ○合唱コンクール ○人権学習 ○平和学習（修学旅行事前学習）	校内組織における中心的な存在として主体的に行動し、目標に実現に向けて他者と協働する自主的かつ実践的な態度を身につける。 ○部活動内で行われる諸活動 ○文化祭の運営 ○生徒会の運営		地理歴史 地域や社会と関連させて課題を追究し、社会のあり方や人間としての生き方について主体的に選択し、判断する力を育む。
3年	社会の諸課題に関心を持ち、主体的に解決していくこうとする姿勢を育成し、すべての人が尊重される社会の実現に係る道徳的実践意欲を涵養する。	よりよい社会を構成する一人としての自覚を持ち、互いを尊重し合い、多様な進路希望実現のために学び合う態度を養う。 ○進路探求 ○探究学習 ○課題研究	社会の構成者としての自覚を持ち、学校や地域社会の諸課題を主体的に意欲的に解決していく態度を養う。 ○クラスマッチ ○合唱コンクール ○人権平和学習 ○高校卒業後の方について	本校生としてのみならず、社会を構成する一人としての自覚に基づき、すべての人が尊重される社会の実現に向けた活動に取り組む。 ○生徒会の運営 ○文化祭の運営 ○白馬フォーラム企画・運営		公民 SDGsの視点で持続可能な社会づくりを意識し、地球規模の諸問題や地域課題を解決しようとする態度を育む。

家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> 校内の諸活動について、地域に開かれた学校として、地域社会との連携を深めながら生徒が当事者意識を持ち、主体的に社会に貢献しようとする態度を育成する。 家庭と連携し、日常生活の中で、生徒が自己を尊重するとともに他者を尊重する心を育て、幅広い知識と実践力を身につけた、よりよい社会の構成者としての自覚を高める。
-----------	---